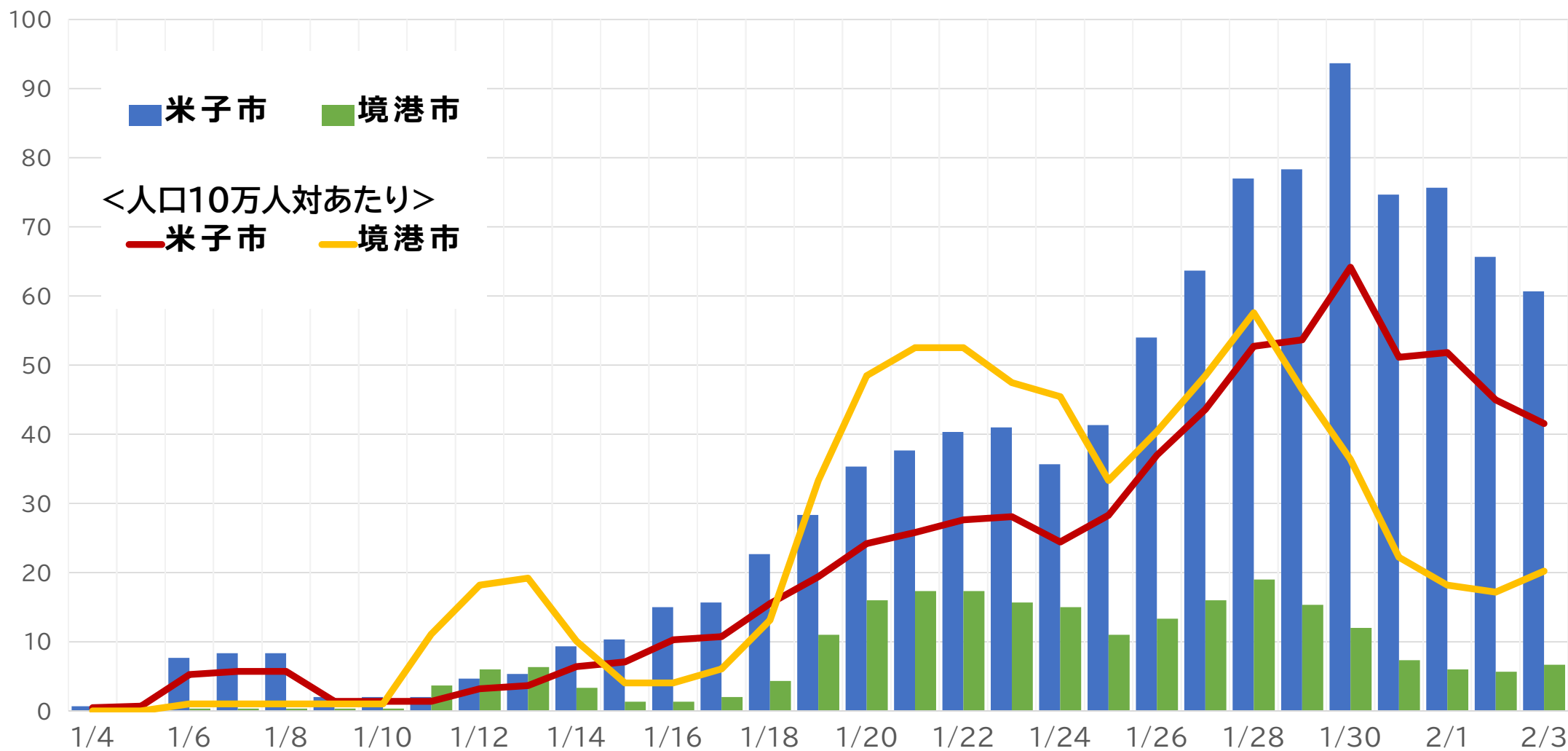


令和4年2月3日

鳥取県知事定例記者会見

米子市・境港市 新規陽性者数の推移

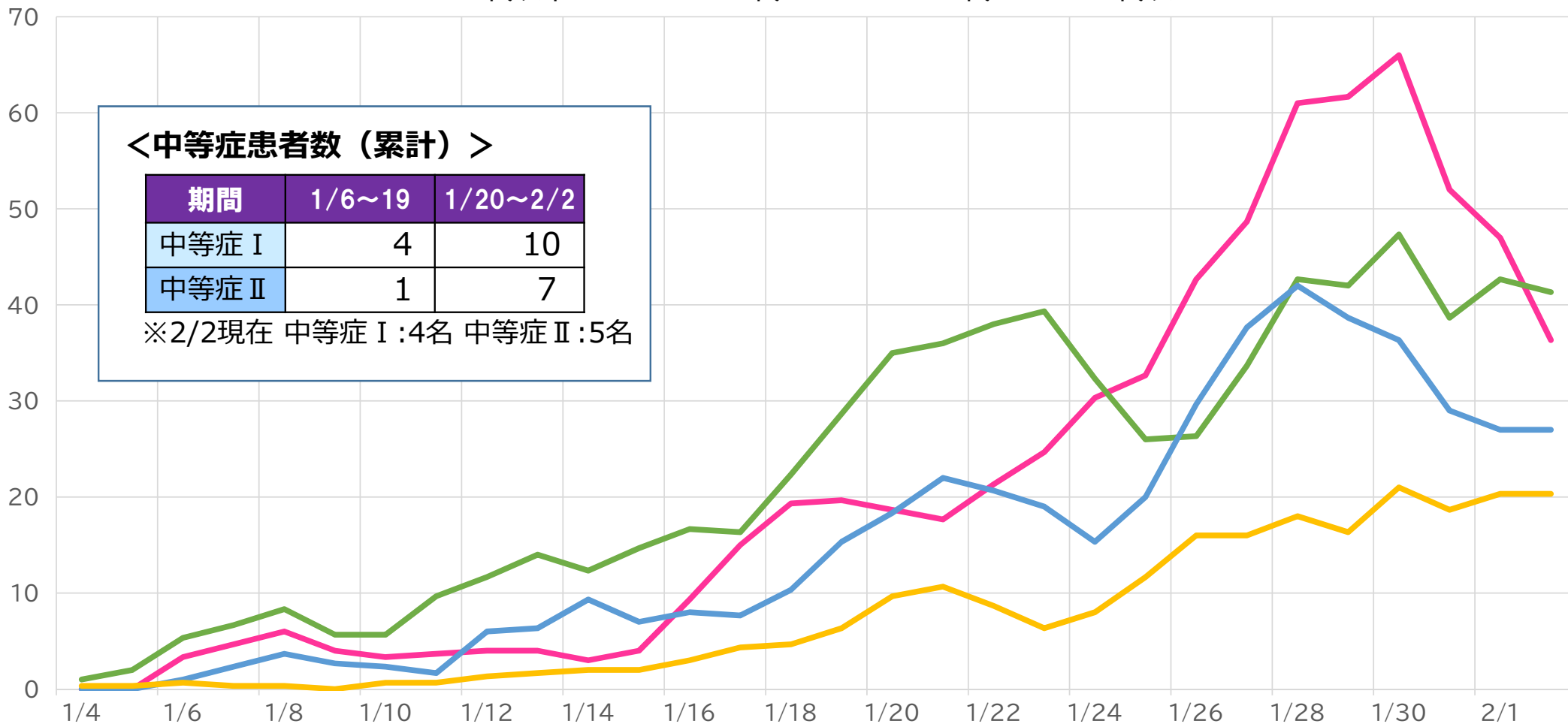
【3日間(世代時間)移動平均】



年代別 県内新規陽性者の推移

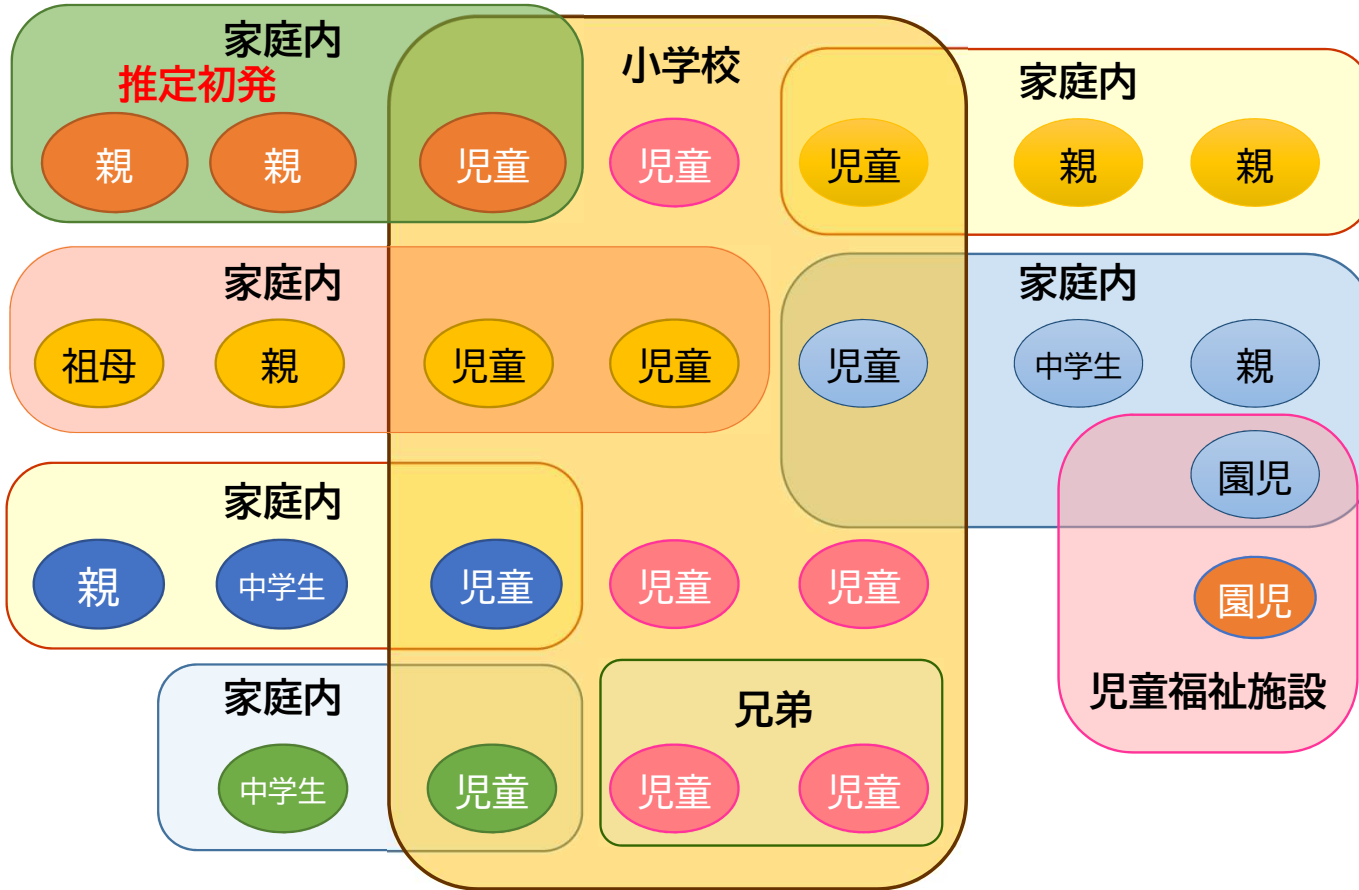
【3日間(世代時間)移動平均】

— 10代以下 — 20~30代 — 40~50代 — 60代以上

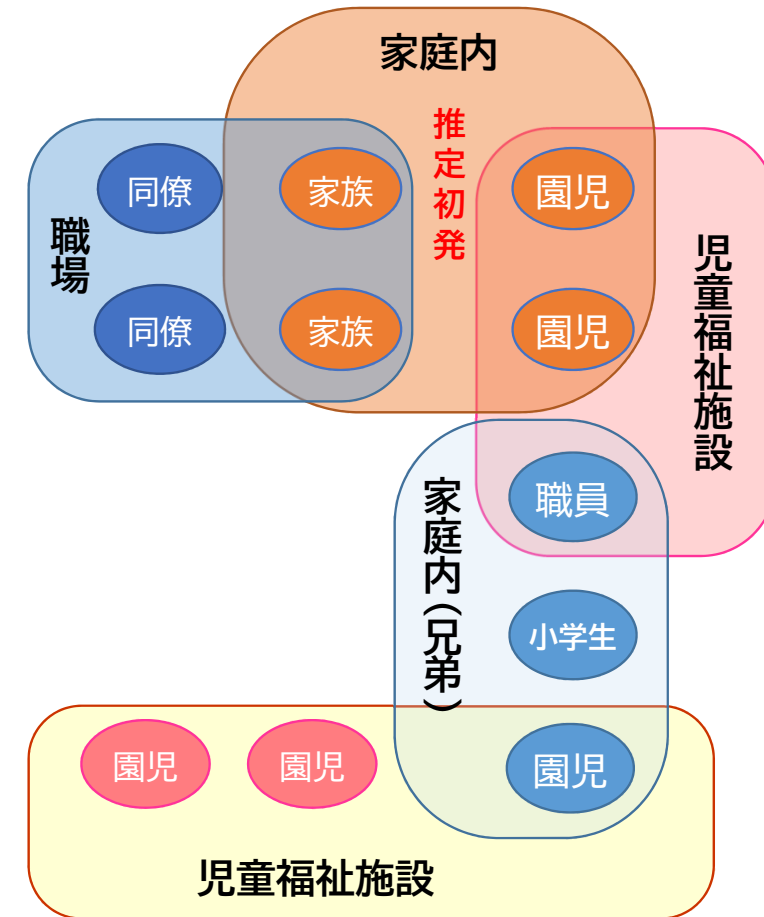


第6波の感染連鎖事例

■家庭内感染⇒小学校内感染⇒複数の家庭内感染⇒児童福祉施設内感染



■家庭内感染⇒職場内感染
 ■家庭内感染⇒児童福祉施設内感染
 ⇒家庭内感染⇒児童福祉施設内感染



米子市・境港市への外出自粛を終了

ご協力いただいた皆様へ心から感謝いたします。

急速な感染拡大を抑え込み、外出自粛による一定の効果があったことから、米子市・境港市に要請していた「特措法第24条9項による不要不急の外出自粛」について、本日2月3日をもって終了します。

<要請していた内容>

- 要請内容 特措法第24条第9項による外出自粛要請
- 区 域 米子市・境港市
- 期 間 令和4年1月27日から2月9日まで(2週間) ⇒ **2月3日終了**
- 要請内容 通院、通勤、生活必需品の買い出しなど必要なものを除き、不要不急の外出を控えてください

みんなでしっかり オミクロン予防大作戦

オミクロン株は飛沫以外にも“マイクロ飛沫”で爆発的に拡がるとの指摘。
今まで以上に感染対策をお願いします。

【正しいマスク着用のポイント】

✓ お子さまも含めて

不織布マスクを！



✓ 正しいサイズで

すき間なく！

✓ マスクをつけても距離をとって！

✓ 鼻出しマスク、アゴマスクは

リスク大！



【基本的な換気のポイント】

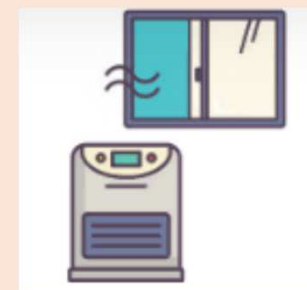
✓ 人が集う時は、必ず換気！

※自宅でも意識して換気をお願いします。

✓ 換気扇も活用してこまめに換気！

(30分に1回以上、1回5分間を目安)

✓ 冬場は、暖房近くの窓を開けるなど、室内温度の低下を抑える工夫も！



特に、学校・保育施設・職場などでは徹底してください。

みんなでしっかり オミクロン予防大作戦

家庭内での感染事例が引き続き多い状況です。
感染対策を徹底し、高齢者や子どもを守りましょう！

食事の場面

- 大皿を避け、料理は個々に配膳を
- 食事中の会話を控える
- 食器や箸の共用を避ける



歯磨きの場面

- 歯磨きは一人一人、順番に、換気のいい場所で
- 歯磨粉やコップは共用しない
- 歯ブラシは個別に保管



家族との団らん場面

- 「親しき仲にもマスクあり」
会話時はマスクを着用し、
十分な距離をとって
- こまめな換気を(30分に1回、5分間)



基本的な感染防止対策を

- 家に帰ったら「まずは手洗い」
- タオルは共用しない
- 共用部分のこまめな消毒(ドアノブ・手すり・スイッチ等)



みんなでしっかり オミクロン予防大作戦

オミクロン対策 「寅」の巻

其の壹

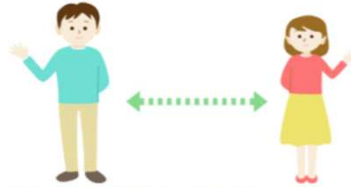
マスクは正しく**着けます**



オミクロンでもマスクは有効です

其の貳

人と人、**間が愛だ**



距離がとれない場合、パーティションを利用し、大声は控えて

其の参

少々の症状でもご連絡を



体調悪ければ登校や出勤は止める。
かかりつけ医、受診相談センターに連絡を

其の肆

飲食は**マナーを守って**
楽しまな



飲食店や自宅でも、大人数・大声・
大皿・大騒ぎは控えてマスク会食

其の伍

ワクチン接種や
検査を**受けんさい**



ワクチンはオミクロンにも有効です。
不安な方は検査を受けてください

其の六

幸せは**予防で呼ぼう**



換気、手洗い、消毒など基本的な
感染対策を徹底

県内幼稚園・保育施設等における対応

○県内幼稚園・保育施設等の緊急点検

- ・幼稚園・保育施設等の感染防止対策を徹底するため、県内全施設の緊急点検を完了
⇒不織布マスク着用、給食時のパーテーション設置等の飛沫感染対策について注意喚起

○子ども関係施設等感染拡大防止特命チーム

- ・感染拡大防止対策の強化、感染者が発生した場合の初動対応のため発足(1/28)
⇒感染者が複数人発生し、臨時休園中の施設を訪問し、現地確認及び部分的な再開に向けて必要となる対策等について指導

○保育施設等への不織布マスク等の緊急的支援

- ・県が緊急的に全保育施設等へ配布(子ども用不織布マスク、アルコール消毒液)
⇒2/1から西部地区に優先的に発送、2/2までに西部地区の137施設中42施設に発送済み、今後も準備が整い次第、速やかに発送予定(県内全293施設)

社会福祉施設の緊急点検

◎市中感染が急拡大している米子市・境港市について、本日2月3日から2日間で入所系施設等を対象に、感染予防対策の緊急点検を集中的に実施します。
(対象施設:135入所・居住系施設)

<今回徹底する感染予防対策>

- 家庭内感染に起因する高齢者施設等での感染事例が発生していることを踏まえた、介護職員の家庭内における感染予防の徹底
 - ・ こまめな換気の徹底
 - ・ よく手の触れる場所や共用部分のこまめな消毒(ドアノブ、スイッチ等)
 - ・ タオルは個別で使用し、食べ物や食器の共用を避ける
- 共同利用スペース(食堂、職員休憩室)における感染予防の徹底
 - ・ 食事の際、利用者の正面だけでなく、隣同士の部分にもパーテーションを設置
 - ・ パソコン、電話、テーブル等の物品も、頻繁に消毒を実施 など
- 職員の家族が濃厚接触者となったとき等、感染のおそれがあるときに備え、PCR検査補助金(法人負担ゼロ)を周知し、積極的な活用により感染予防を徹底

<社会福祉施設等に係るPCR検査等支援事業補助金> ※1月20日から補助対象と補助率を拡充

社会福祉施設等が自主的に行うPCR検査等費用を支援

・補助対象:社会福祉施設の職員及び利用者のPCR検査等費用 ・補助率:10/10(上限は1人・検査1回当たり2万円)

<社会福祉施設感染拡大防止特命チーム>

現在、西部に1名常駐、中部は1名サテライト勤務して活動中。状況に応じて本庁から職員増員。

在宅療養者の重層的な健康サポート体制

- ◆ 診療所や薬局による主体的な健康サポートを開始（2/2～）
- ◆ My HER-SYSを活用した健康管理を全県展開（2/1～）

【西部地区】

- **協力診療所（医師・看護師）が主体的に健康サポート（対象：発生届を出した患者） [2/2～]**
 - 電話による1日1回程度の健康確認
 - 患者からの症状の訴えへの対応
- 保健所長が協力診療所に個別依頼（対象：かかりつけ患者及びその家族等）

【中部地区】

- **協力薬局が主体的に健康サポート（対象：処方薬の服薬指導を行った患者） [2/7稼働予定]**
- 症状悪化した者を**臨時医療施設（1/22稼働済）**及び**中部休日急患診療所（体制整備済）**で診療

【東部地区】

- 症状悪化した者を**臨時医療施設（2/4稼働予定）**で診療
- 鳥取市保健所もMy HER-SYSによる健康管理を開始 [2/1～]

無料PCR等検査体制の強化

無料PCR等検査の実績は1月末までに約15,000件。現在、検査ニーズが増加
〔12/22～1/10:約3,000件 ⇒ 1/11～30:約12,000件(4倍増)〕

【県東部地域】

県東部地域で初めて民間衛生
検査所が自社でPCR検査を開始

・開始時期:2月7日(月)予定

【県西部地域】

県内初となる県外大手民間衛生
検査所直営の検査場所を準備中

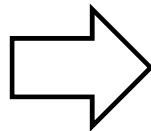
・開設場所:米子鬼太郎空港ターミナルビル内

・開設時期:2月中旬予定

➤ 無料検査場所の拡大

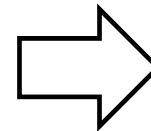
(12/22開始時)

23カ所



(2/3現在)

46カ所



(2月中旬)

63カ所に拡大

新型コロナウイルス追加接種促進プロジェクト

オミクロン株感染拡大防止を図るため、エッセンシャルワーカーや高齢者等、
2回目接種完了後**6カ月**経過した方の追加接種を、市町村と協力して強力に推進

< 2月1日時点で2回目接種完了後**6カ月**以上経過（昨年7月末までに接種） >



【高齢者：令和3年**7月**に接種完了の方】6.3万人
【一般：令和3年**7月**に接種完了の方】1.4万人
(エッセンシャルワーカーを含む)

2月早期に接種券を発行

〔これまでの対象者〕
高齢者：令和3年6月に完了（7か月経過）
一般：令和3年5月に完了（8か月経過）

早期接種を強力に推進

可能な限り
8月分まで

市町村集団接種会場

モデルナ

ファイザー

県営大規模接種センター

モデルナ

県内7会場で展開

接種券のある**6カ月**以上経過の方
(**高齢者・一般問わず**)に接種

エッセンシャルワーカーは市町村の要請を受けて積極的に接種

職域追加接種の推進

○職域追加接種の要件緩和(2月1日付 国通知)

・接種人数の下限 1,000人 → 500人

・職域追加接種促進のための財政支援

1,000円×接種回数 → **1,500円**×接種回数 (2月2日 国通知)

→要件緩和を踏まえ、更なる実施団体増加の働きかけを行う

○鳥取型職域共同接種体制推進プロジェクト

・実施会場数 13会場(1/28時点) → 19会場(うち6会場は下記の共同接種)

会場	場所	共同実施する職域団体	主な対象者
東部会場	鳥取市文化センター (鳥取市吉方温泉)	大阪滋慶学園	鳥取福社会、鳥取市教育委員会の職員等
		FMLサービス(東部会場)	トラック協会、JA、一般県民等
		県庁職域接種(東部会場)	県職員、一般県民等
西部会場	米子産業体育館 (米子市東福原)	米子商工会議所	会員企業、米子信用金庫等
		FMLサービス(西部会場)	トラック協会、JA、一般県民等
		県庁職域接種(西部会場)	県職員、一般県民等

※両会場とも、運営・医療スタッフ確保等はFMLサービス(本社:鳥取市)に委託して実施

3回目の接種券をお持ちの方、ぜひお早めにご予約を！

県営大規模ワクチン接種センター 2月の開催予定

オミクロン株の感染拡大が続いています 感染防止には追加接種が有効です

会場	【東部】 県保健事業団本部	【中部】 県保健事業団 中部健康管理センター	【西部】 県保健事業団 西部健康管理センター
期日	3日(木) 8日(火) 9日(水) 10日(木) 15日(火) 22日(火)	10日(木) 25日(金)	9日(水) 10日(木) 14日(月) 17日(木) 24日(木)
会場	【東部】 新日本海新聞社	【中部】 倉吉シティホテル	【西部】 米子コンパニオンセンター※1 米子しんまち天満屋※2
期日	20日(日)	13日(日)	12日(土)※1 26日(土)※2
対象者	鳥取県民(全県対象) ※2回目接種完了後6カ月以上経過した方で、接種券をお持ちの方		
ワクチン	武田/モデルナ社製		
予約方法 [要予約]	<p><平日開催分> 空きがあれば、当日接種1時間前まで電話予約可 ◎電話：0570-783-370 (平日午前9時～午後5時) ◎インターネット (前日正午まで)</p> <p><土日開催分> 空きがあれば、当日も予約可 ◎電話：0859-21-8682 (午前9時～午後5時、土日含む) ◎インターネット</p>		

3月以降も、県内6カ所の会場で追加接種を実施します。

ファイザーと
モデルナの
交互接種で
抗体値アップ！

オミクロン株影響対策緊急応援金

- **業種・地域を問わない**新たな支援金を緊急措置！
- コロナ禍再生応援金と合わせ、過去最大規模（**20億円超**）の強力支援！
- 県内全域を幅広く対象に、切れ目のない支援！

- 〔対象者〕 県内中小企業等(個人事業主を含む) ※業種問わず対象
- 〔要件〕 コロナ禍の影響により、**令和4年1月～2月の2ヶ月の売上額が30%以上減少**
※特措法に基づく営業時間短縮要請を行った場合は、その対象店舗を除く
- 〔交付額〕 ①売上規模に応じた応援金(**最大40万円**)

売上規模(月平均)	交付上限
50万円未満	20万円
50万円以上200万円未満	30万円
200万円以上	40万円

- ②認証店加算(**2店舗目以降、10万円×店舗数を加算**)
- 〔予算額〕 **15億円規模**(コロナ禍再生応援金と合わせ**20億円超**の支援)
- 〔申請〕 令和4年2月分の売上が確定する3月1日からの受付開始を予定(申請期限:5月下旬)

県内経済再生に向けた事業者支援

○ 7度にわたる応援金等による総額 **63億円**

- ※ 現在、「コロナ禍再生応援金」の申請受付中
(法人20万円、個人10万円)

○ #WeLove山陰キャンペーンにより観光事業者を支援

- ※ 令和3年3月以降 108万人が利用
 - ※ 利用者には、飲食店や土産物店等で使用できる鳥取県プレミアムクーポンを配布
- 現在は**鳥取県民限定**で運用中
まん延防止等重点措置が適用された場合は、直ちに停止へ

50億円規模

○ 感染状況が落ち着いた段階で、

新型コロナ安心対策認証店特別応援キャンペーンを再開

- ※ 25%プレミアム付食事クーポン券(第1弾)は、1,048店舗が参加して1/31まで実施
- ※ **食事クーポン券(第2弾)や、**
「安心対策エリア版割増クーポン食事券(プレミアム率43%)」は、
感染状況が落ち着いた段階で直ちに開始

6億円規模

とっとり健康省エネ住宅の新築で最大250万円の支援制度を創設

令和4年度当初予算検討案
2億6千万円

(新) 未来型省エネ住宅特別促進事業

とっとり健康省エネ住宅の新築を支援

※太陽光等を設置したゼロエネルギー住宅

※最低限の県産材使用

基本支給

最大 **50**万円

〔加算〕

・子育て世帯

最大 **100**万円

※10月までは国制度

※11月から県制度で50万円

・子育て世帯以外

50万円

とっとり住まいる支援事業

県産材活用の住宅新築を支援

最大 **100**万円

(必須要件)

・県産材10m³ 15万円

(加算)

・県産規格材 最大25万円

・伝統技能活用 最大15万円

等

最大

= **250**万円



NE~ST
とっとり健康省エネ住宅

とっとり健康省エネ住宅の普及目標

【現在】

県内新築木造戸建て住宅の **23%**

(約350戸/年)



【2030年目標】

県内新築木造戸建て住宅の **100%**

(約1,500戸/年)

ヤングケアラー対策・子どもの権利擁護の推進

ヤングケアラーへの支援体制を強化

➤ 24時間・365日受付の相談窓口設置

気軽に相談できるSNS相談窓口設置や
電話相談を24時間対応に強化

➤ ヤングケアラーの孤立防止につながる場の提供

当事者同士が悩みや経験を共有できる
オンラインサロンを開催

鳥取県版アドボカシー制度の構築へ

➤ 子どもの意見表明を第3者がサポートする仕組づくりをスタート

- ・社会的養育施設への制度導入に向けた課題等を検証する試験運用の実施
- ・アドボケイト（子どものサポート・代弁者）の養成研修を実施

➤ アドボカシーを分かりやすく学ぶ

子どもと支援者がアドボカシー制度を学ぶための動画教材を制作

※アドボカシー：社会的養育を受けている子どもの意見表明をサポート又は代弁する仕組み

令和4年度当初予算検討案
18百万円

本県のヤングケアラー実態調査（R3.7）

■ヤングケアラーに当てはまると回答した者

小学5年生	1.8%
中学2年生	2.0%
高校2年生	3.2%
青年	5.1%

⇒小学生にもケアラーが存在することが判明

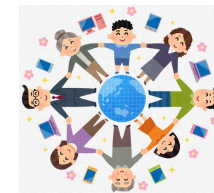
⇒ヤングケアラー対策会議で支援策を検討し予算化

障がい者情報アクセスモデル県の推進

令和4年度当初予算検討案
45百万円

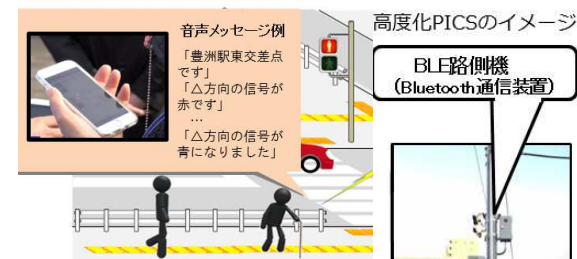
障がい者の情報アクセスを権利保障する法律制定の動きを先取り！

- **視覚的な情報へのアクセスをサポートする機器導入支援を創設**
音声ガイド機能付きタブレットや拡大読書器などの導入支援（補助率1/2）



- **先端技術開発に向けた実証実験への参加**
民間企業が行うAIによる手話言語認識技術（※）開発に向けた実証実験へ参加
（※手話や音声をテキスト化しタブレット端末等に表示する技術）

- **信号機への高度化PICS導入**
歩行者のスマートフォンから歩行者信号機の表示を音声で確認したり、青信号の延長が可能に



- **きこえない・きこえにくい子のサポートセンターの設置**
子どもに特化した窓口を県内に初設置
医学的対処、コミュニケーション支援、進路相談などの支援を一元化
（鳥取聾学校（鳥取市内）近くに拠点となる施設を開設）



ナビアプリとの連携イメージ
出典：国土地理院地図